

全国学力・学習状況調査の結果について

	国語%	算数%	理科%
本校	67	64	66
全国との差	+1.4	+0.8	+2.7
神奈川県	65	64	63
全国	65.6	63.2	63.3

4月に6年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の結果が出ましたのでお伝えします。

国語・算数・理科ともに、正答率が全国平均を上回っていました。

全国平均より大きく正答率が高かった設問は以下の通りです。

<国語>

- ・「登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述をもとに捉える」が10.5ポイント高い。
- ・「必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことを中心に捉える」が6.1ポイント高い。

<算数>

- ・「示された場面のように、数量が変わっても割合は変わらないことを理解している」が15.4ポイント高い。
- ・「図形を構成する要素に着目して、ひし形の意味や性質、構成の仕方について理解している」が9.8ポイント高い。

<理科>

- ・「提示された情報を、複数の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる」が12.2ポイント高い。
- ・「昆虫の体のつくりを理解している」が11.3ポイント高い。

上記のように、全国の正答率を大きく上回っているものもありますが、下回っているものもあります。基礎基本の一層の定着を図り、学習で身に付けた力を自分のものとして発揮できるよう、今後の学習活動を充実させていきます。

